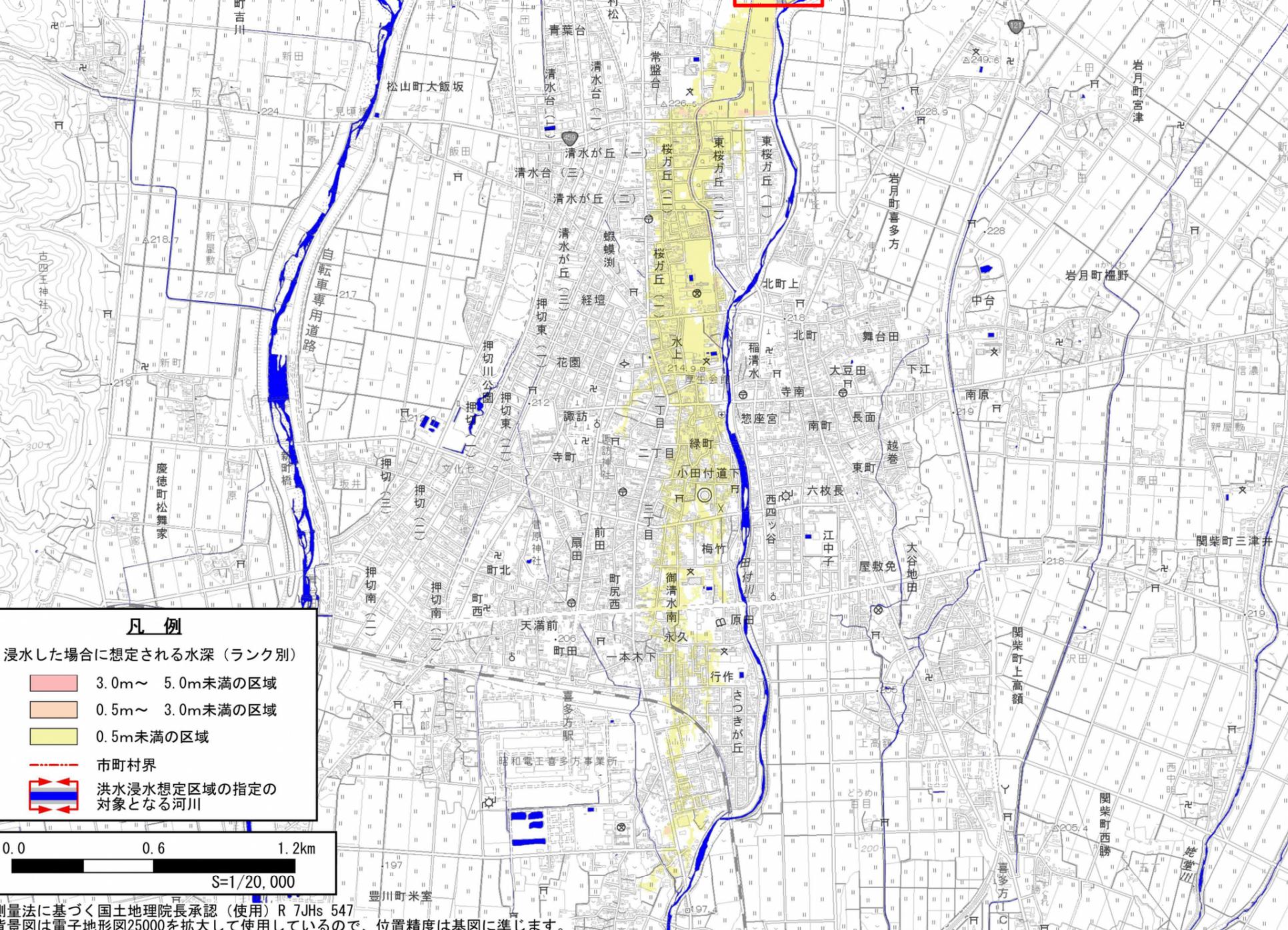


阿賀野川水系 応名川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1. 説明文
- (1) この図は、阿賀野川水系応名川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の応名川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により応名川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 福島県
 - (2) 指定年月日 令和8年3月6日
 - (3) 告示番号 告示第56号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号） 第14条第2項
 - (5) 対象となる河川 阿賀野川水系応名川
(実施区間)
左岸：喜多市岩月町大都から喜多市岩月町大都孫六田（田付川合流点）まで
右岸：喜多市岩月町大都から喜多市岩月町喜多方林（田付川合流点）まで
 - (6) 算定の前提となる降雨 応名川流域の24時間の総雨量813mm
 - (7) 関係市町村 喜多市



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）	
3.0m～ 5.0m未満の区域	赤色
0.5m～ 3.0m未満の区域	オレンジ色
0.5m未満の区域	黄色
市町村界	点線
洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川	赤い矢印



測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 547
背景図は電子地形図25000を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。